

後発医薬品(ジェネリック)差額通知の削減効果(平成28年度)

通知前:2016年05月診療確認分(普及率 64.09%/全体(数量))

通知後:2016年10月診療確認分(普及率 66.15%/全体(数量))

通知件数	切替人数	①通知前(5月)の状況			②通知後の状況(10月)			③通知後(10月)の状況を通知前(5月)の後発品率で換算		④削減効果額(E-C)
		薬剤費(A)	ジェネリックの額(B)	後発品率(B/A)	薬剤費(C)	ジェネリックの額(D)	後発品率(D/C)	薬剤費(E)	ジェネリックの額(F)	
20,359	8,930	215,053,030	19,462,526	9.1%	171,368,717	29,510,875	17.2%	185,722,544	17,406,711	14,357,596

注1)後発医薬品に切り替えた場合、140円以上の医療費を軽減できる被保険者に対して9月末に通知を行っております。
ただし、がんその他の特殊疾病等は除いています。

注2)削減効果額は個人ごとに求めた額を積み上げて算出しているため端数処理により3,769円の誤差が生じています。